

はたらく
ごしょぐらし

LEVEL

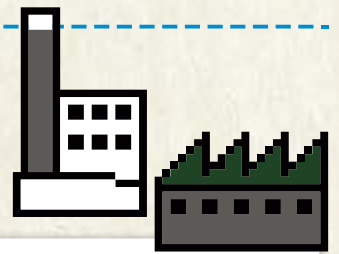
UP!



▶ 見てみる
また今度

ごしょぐん

はたらく ごしょぐらし 製造業について



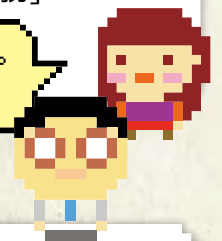
製造業って？

ひとことでは、何か「もの」を作って売る仕事です。ねじ1本を作る町工場から世界中で有名なメーカーまで、規模は様々です。自動車や電子機器を作るようなイメージが強いですが、食品、衣服や家具を作るメーカーも、製造業です。製造業って、とっても身近な業種なんです。

製造業といっても、その中でどんな仕事をしているの？

- 研究開発[専門的・技術的]
- 生産・製造技術[専門的・技術的、生産工程]
- エンジニア（設置、保守点検）[専門的・技術的、販売]
- 資材管理・調達[事務]
- 財務経理[事務]
- 商品・経営・事業企画[事務]
- 設計[専門的・技術的]
- 品質管理[生産工程]
- 営業[販売]
- 生産管理[事務]
- 総務・人事[事務]

直接「もの」をつくる人もいれば、営業や事務の人もいる。
製造業といっても、その中でいろんな仕事があるんだね



五所川原市にはおよそ60の製造業者^{※1}があります。

業種（産業中分類別）	事業所数
1 食料品製造業	4
2 飲料・たばこ・飼料製造業	1
3 繊維工業	11
4 木材・木製品製造業（家具を除く）	5
5 家具・装備品製造業	2
6 パルプ・紙・紙加工品製造業	2
7 印刷・同関連業	5
8 石油製品・石炭製品製造業	2
9 窯業・土石製品製造業	6
10 非鉄金属製造業	1
11 金属製銀製造業	5
12 生産用機械器具製造業	8
13 業務用機械器具製造業	1
14 電子部品・デバイス・電子回路製造業	4
15 電気機械器具製造業	1
16 輸送用機械器具製造業	1
17 その他製造業	1
計	60

※平成29（2017）年工業統計調査より ※注1：従業員が4名以上の事業所に限る



ごしょぐらし
ひとくち
アドバイス

Q：ごしょぐらしに自動車って必要？

A：自由に移動するためには、自家用車が必要です。

都市圏とくらべると、公共交通は便数が少ないため、自家用車が重要な交通手段となります。
購入費や維持費はかかりますが、その分愛着もわきますし、電車やバスだけでは行けないところにも沢山行けるようになり、週末が楽しくなりますよ！



斉藤 慎平さん

職業……………製造業（品質管理）

出身……………函館市（1ターン）

2018年から移住

斉藤さんが
就職した会社は

こちら

富士電機

津軽セミコンダクタ株式会社

弊社が製造しているパワー半導体は、自動車分野では、電気自動車やハイブリッド車のモータ駆動やブレーキ、ステアリングの制御に使われており、産業分野では、インバータやエレベータ、UPSなどに搭載されています。自動車分野向けは今後需要が大きく伸長することが予想され、弊社の事業規模も拡大する計画です。

弊社社員の平均年齢は、55歳を超える部署もあり高齢化の傾向にあるので、今後はどんどん若い人に入社していただき、活躍してほしいと思っています。有給休暇取得推進や残業抑制、さらに女性の活躍推進など福利厚生も充実していますので、若い方でも安心して活躍できる会社です。

休日▶完全週休二日制（土・日・祝）

諸手当▶時間外勤務手当、養育手当、通勤手当、交替勤務手当 等

福利厚生▶雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、退職金年金制度、財形貯蓄、社員持株会、独身寮・社宅、社内食堂、共済会、労働組合

〒037-0017 五所川原市大字漆川字鍋懸156番地
電話番号 0173-35-5671

[操業開始年月] 1973年7月

[従業員数] 388人（男性365人、女性23人）

[事業内容] パワー半導体、マイコンの製造

五所川原に移住したきっかけは？

「前職での経験を活かせる会社が募集をしているよ」と知人にすすめられ、新しいことに挑戦できる環境だと思い、転職することを決意し、五所川原に移住することにしました。

今のお仕事は？

富士電機津軽セミコンダクタという会社で働いています。主に製品の最終工程での動作テストを担当しています。この仕事は出荷前の最後の検査なので、もし不良品を見逃してしまうと、会社に大きな損害を与えてしまうことになるのですが、その分とても重要かつやりがいがある仕事です。

五所川原に移住してどう感じていますか？

故郷の函館を離れることは初めてでした。地域や人が変わってしまうことが不安で、正直に言えば移住に対しては迷いがありました。実際に6か月間暮らしてみて、函館に比べて都会過ぎず田舎過ぎずちょうど良い感じで、とても過ごしやすいです。

今後の目標はありますか？

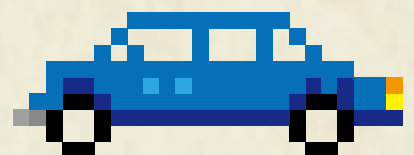
早く仕事を覚えて一人前に仕事を任されるようになって、上司や先輩の方々が定年退職するまでにきちんと引き継ぎできるよう頑張りたいです。

私生活では東北地方はおろか、まだまだ青森県内でも行ったことのない観光スポットが沢山あるので、これから行ってみたいです。先日は十三湖にドライブへ、また会社の方と八甲田山に登山に行きました。

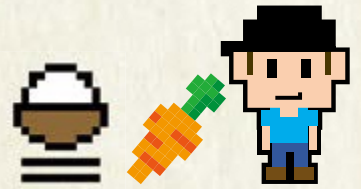


これから五所川原で暮らそうと思っている方へ

移住にあたって、この地域や人になじめるか不安でしたが、実際に来て暮らしてみて、職場、地域、人が穏やかで過ごしやすく、こういった不安を抱えている人には心配いらないよと伝えたいですね。



はたらく ごしょぐらし 五所川原市の農業について



農業って？

農作物を育てたり、家畜を飼育したりして、私たちの生活に必要なものを生産する仕事です。食用動植物をはじめ、服の材料になる植物や、観葉植物の生産も農業ですから、農業ってびっくりするほど幅広いものを作っているんです。

五所川原市の農家は、主に以下の作物等を生産して育てています。

品目	経営体数	農業産出額（千万円）
耕 種		
1 米	1,659	584千万円
2 麦類（小麦など）	148	1千万円
3 雑穀	48	1千万円
4 豆類	99	8千万円
5 いも類	43	3千万円
6 野菜（トマト、きゅうり、だいこんなど）	219	82千万円
7 果実（りんごなど）	691	320千万円
8 花き	31	15千万円
9 工芸農作物（たばこなど）	27	20千万円
10 種苗・苗木類・その他	—	6千万円
		計1,039千万円
畜 産		
1 肉用牛	12	5千万円
2 採卵鶏	2	—
		計5千万円
計	2,979 (2,004)	1,043千万円

※農業経営体数は2015年農林業センサス、農業産出額は平成28年市町村別農業産出額（推計）より
※農業経営体数の計の（ ）内は重複をのぞいた数



ごしょぐらし
ひとくち
アドバイス

Q: ごしょぐらしの雪って大変？

A: 屋根の雪をおろしたり、玄関先や庭の雪を片づける必要があります。

また、車を冬用のタイヤに交換し、雪道の渋滞を見越して時間前行動をとることが大切です。一方で、スキーやスノーボードなどのウィンタースポーツを楽しむことができます。

新規就農を目指す方へ

- 1 農業を始めるための情報、農業を始めるために必要なことなど、全般的な情報を知るために、まずは相談してみましょう

就農に向けた手がかりをつかむとともに、経営内容等を改めて考えてみましょう。
五所川原で就農すると決まっている場合は、西北地域県民局地域農林水産部に相談しましょう。

- 2 栽培農作物を検討し、栽培技術を身に着けましょう

これから栽培する農作物を検討する際は、農協や西北地域県民局農業普及振興室に相談し、栽培のしやすさや収益性、将来性のほか、設備投資、労働力等を加味して決定しましょう。
作物に係る知識や栽培技術を身につけましょう。近年の傾向としては、農業次世代投資事業の準備型を活用し、研修後に就農するケースが増えてきています。



小山内 祐介さん

職業……………農業

出身……………五所川原市 (Uターン)

2013年から移住

3 人・農地プランの座談会に参加しましょう

人・農地プランは、人と農地の問題を地域で話し合い、拡大・縮小それぞれを目指す農家でマッチングを行い、農地の集積や耕作放棄地の防止に努めようとするものです。農業次世代人材投資事業（経営開始型）を利用する際には、就農後、事業申請の前に人・農地プランの中心経営体に位置付けられている必要があるため、確認しましょう。

4 農地を探しましょう

農地を探す方法として、五所川原市の農業委員会に寄せられた売買・貸借希望の農地から探す方法のほか、農地中間管理機構を経由して農家から借りる方法があります。農業者同士での売買・貸借が決まることも多いです。

注意点として、農地の権利や農業機械等を取得した時点から新規就農者とみなされ、公的な支援期間はこの時から5年間となりますので、最初の権利設定については就農の構想がまとまってからにしましょう。

5 農業機械、施設を確保しましょう

農業機械を利用すると、効率よく、楽に作業を行うことが可能になります。しかし、農業機械を購入すると、多額の経費が発生します。最初のうちは周辺農家に作業委託したり農業機械を借りたりし、委託料や使用料を払う方が作業的にも心理的にも楽です。購入時も、中古農業機械の展示即売会などを活用し必要最低限の農業機械、設備を用意することをオススメします。

6 青年等就農計画の認定を受けましょう

青年等就農計画は、新たに農業経営を始めようとする人が5年後の所得目標を掲げ、その目標達成のために設定する計画です。計画が認定されることで、公的な支援制度を活用できるようになります。

いよいよスタートです！

五所川原に転入したきっかけは？

かねてから農業をやりたいと思っていて、一度東京で就職したものの、5年前にいわゆる脱サラをし、故郷へ戻ってきました。

今のお仕事は？

ミニトマトのハウス栽培が中心です。4月に苗を植え、7月から11月まで収穫します。8、9月が繁忙期となり、その時期は早朝から夜まで作業します。今年からは冬季のハウレンソウ栽培もはじめました。今から収穫が楽しみです。

幼いころからずっとやりたかった仕事なので、まったく辛いと思うことはなく、非常に面白いです。サラリーマンであれば気にするような仕事上の



人間関係のストレスは少ないです。成果の良し悪しも、他の誰のせいでもない自己責任なので、やりがいがあります。

五所川原に移住するにあたり、どう思いましたか

地元出身ということもあり、五所川原に来る不安は全くありませんでした。自然が多いので、趣味がアウトドア系の人には最高ではないでしょうか。

新幹線もあるので、東京に行くときもあまり困ったことはないですね。

今後の目標はありますか

もっと農業の規模を拡大したいですね。現在は収穫期だけ4人雇っているのですが、もっとハウスを増やし、もっともっと人を雇って大きくやっていきたいです。

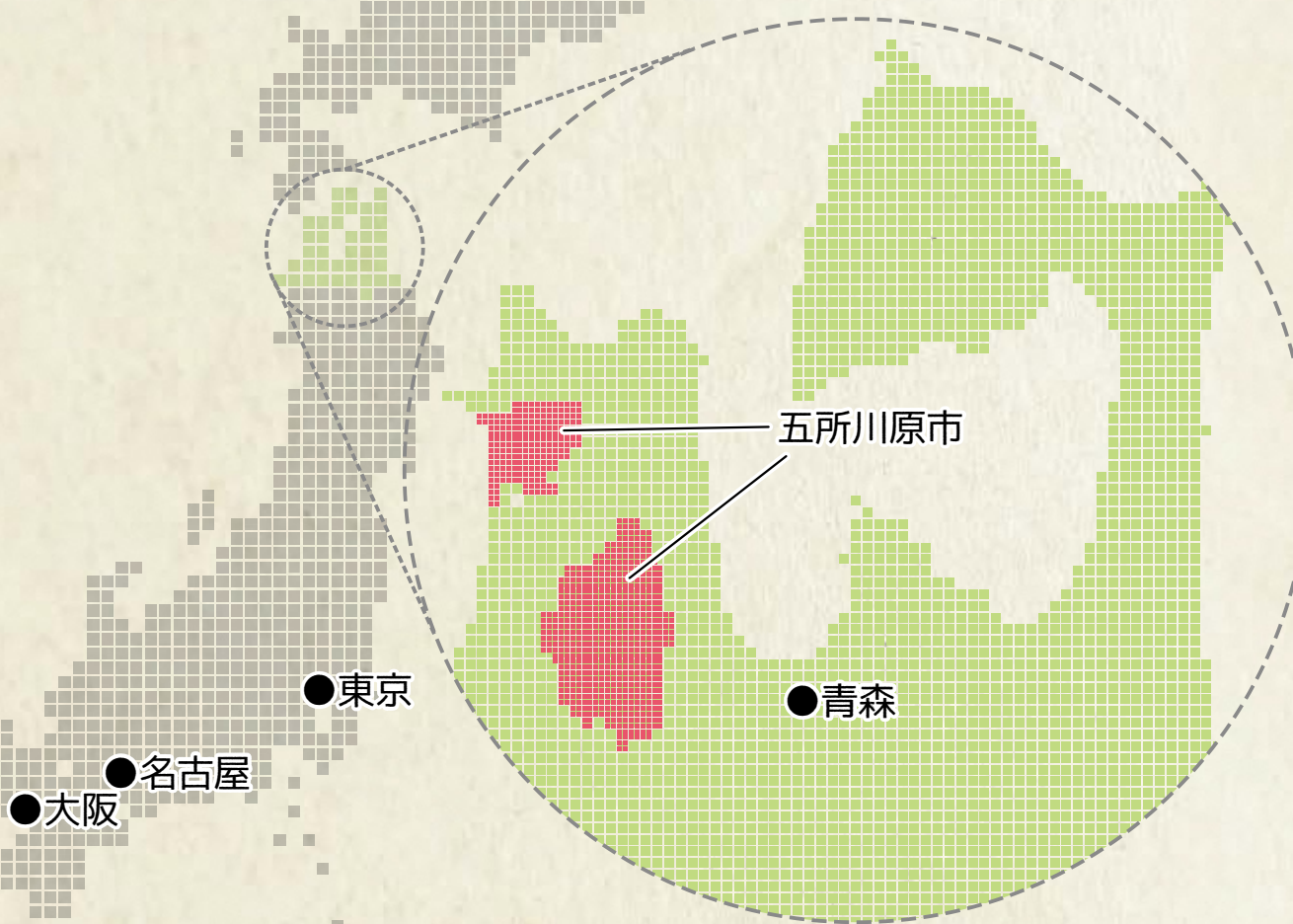
私生活での目標は、いつか家を建てたいですね。そのためにももっと事業拡大したいです。

これから五所川原で農業をしようと思っている方へ

今、全国的に高齢化とともに農家の人口が減ってきています。そのせいか五所川原は現在使っていない農地も多いため、農業の新規参入を目指す人には魅力的だと思いますよ。



交通アクセス



県外から 五所川原までのアクセス

▶高速道路

東北自動車道浪岡ICより津軽自動車道入口に直通

▶自動車専用道路

市を西から南西にはしる津軽自動車道があります

▶新幹線	東京駅から新青森駅まで	約190分
	新青森駅から五所川原駅	自動車 50分
		鉄道 約60～90分
		路線バス 約60分

▶空港	羽田空港から青森空港まで	約80分
	伊丹空港から青森空港まで	約100分
	小牧空港から青森空港まで	約80分
	青森空港から五所川原まで	自動車 約40分

買い物処

▶便利な買い物環境

郊外型の大型ショッピングセンターには、各種専門店の他、周辺にも家電量販店など各種大型店舗が集まっており、近隣だけでなく県外からも多くの若者や家族連れが集い、にぎわっています。

ELM
(エルム)



市内の複合型ショッピングセンター。
県内初出店の店が多く、便利な施設です。

食べ物

十三湖のヤマトシジミ

市浦地区十三湖で獲れるヤマトシジミ。十三湖は全国有数のしじみ産地であり、大きさも肉厚も大変素晴らしい、県内外で高い人気があります。しじみラーメンもおいしいと評判です。



金木地区の馬肉



古くから馬の産地である金木地区は、鍋料理や、刺身などで馬肉が愛されてきました。最近では低カロリー・低たんぱく食材として注目されています。

祭り

五所川原立佞武多(たちねぶた)



高さ23メートルもある立佞武多の山車が市街地を練り歩き、その圧倒的迫力で沿道の観客を魅了します。

金木桜まつり

芦野公園で開催される桜まつりは、毎年多くの花見客でにぎわい、津軽鉄道の桜のトンネルが人気です。

